

日本知能情報ファジィ学会 第 35 回総会議事録

日時： 2024 年 6 月 8 日（土） 14:00 ～ 15:00
場所： ハイブリッド開催（アクリエひめじ & Zoom）
出席者： 42~44 名¹

1. 会長挨拶（中嶋 会長）

- 中嶋 会長から第 18 期理事会の活動について報告がなされた。
- 会誌，事業・研究推進，大会デザイン，財務・会計，規定・選奨委員会の活動については継承が進み，定着してきている。
- 会員コミュニケーション，将来構想，DE&I 推進委員会が新たな取り組みとして始動している。
- 事務局がファジィシステム研究所からソウブン・ドットコムに移行する。

2. 本総会での議決方法の決定（森 総務担当理事）

- 定款第 17 条により，中嶋 会長が総会の議長を務めることとした。
- 定款第 20 条により，各議案の議決方法については，議長を除く会員出席者の挙手により過半数の賛成を得ることをもって可決することが確認された。
- オンライン参加者については，オンライン回答フォームへの回答数で集計を行うことが確認された。

3. 2023 年度事業報告

3.1. 2023 年度事業報告（小橋 事業・研究推進担当理事）

- 小橋 事業・研究推進担当理事より，2023 年度事業報告がなされた。

3.2. 2023 年度事業報告に対する監査報告（関 事業担当監事）

- 関 事業担当監事より，2023 年度事業報告に対する監査報告がなされた。

3.3. 2023 年度決算報告（生方 財務・会計担当理事）

- 生方 財務・会計担当理事より，2023 年度決算報告がなされた。
 - 向殿先生からの寄付金 100 万円を基盤振興基金に繰り入れしたことが報告された。
 - 学会運営基金の 500 万円を取り崩し収入としているため，370 万円程度の黒字だが，実質的には 130 万円の赤字である。SCIS が開催されない年は基本的に赤字となり，SCIS 開催年の黒字分で補填するのが通例であり，次年度に赤字分を回収する予定である。

3.4. 2023 年度決算報告に対する監査報告（井上 財務・会計担当監事）

- 井上 財務・会計担当監事より，2023 年度決算報告に対する監査報告がなされた。

【質疑】 特になし

【決議】

¹ 現地参加は 20 名（内 1 名は議長）だったが，オンラインフォームへの回答者数は議案によって 22~24 人のばらつきがあった。

第1号議案『2023年度事業報告』

- 賛成 41 / 41 で 2023 年度事業報告案が承認された。

第2号議案『2023年度決算報告』

- 賛成 40 / 42 で 2023 年度決算報告案が承認された。

4. 2024年度事業計画

4.1. 2024年度事業計画（小橋 事業・研究推進担当理事）

- 小橋 事業・研究推進担当理事より、2024年度事業計画が提案された。
 - FSS2024, SCIS&ISIS2024, FAN2024 の開催案内が行われた。
 - FAN2024 について今年度は SOFT が主催となることが報告された。

4.2. 2024年度予算案（生方 財務・会計担当理事）

- 生方 財務・会計担当理事より、2024年度予算案が提案された。
 - 予算案項目の「会誌送料」, 「別刷り送料」, 「印刷製本費」, 「OA機器費」, 「学術改革推進費」は支払い実績がないため削除した。「電子メディア運営費」は「学会電子システム維持費」に統一した。
 - 事務局が7月より変更となるので、事務局委託費については変動が予想される。
 - 2023年度の赤字分を補填できるだけの本部主催国際行事収入での黒字が必要である。SCISは通例として400万円以上の黒字を期待できるため、2024年度予算の黒字が見込まれる。

【質疑】 特になし

【決議】

第3号議案『2024年度事業計画』

- 賛成 42 / 42 で 2024 年度事業計画案が承認された。

第4号議案『2024年度予算』

- 賛成 43 / 43 で 2024 年度予算案が承認された。

5. その他

特になし

以上